

企業のブランディングご担当者様

会議・イベント等の主催者様



問題

中部経済産業局がすすめる「地球をまもる地域のとりくみ」に関する次の説明文で(ア)～(ウ)に入る適切な語句の組み合わせを以下の選択肢から選びなさい。

(ア) を活用して、製品・サービスや会議・イベントで排出する温室効果ガスを相殺(カーボン・オフセット)すると、(イ) や (ウ) といった新たな価値が生まれる。

(ア)

(イ)

(ウ)

- | | | | |
|---|--------------------------|----------------------------|------|
| ① | 中部産CO ₂ クレジット | 環境配慮 | 地域貢献 |
| ② | 最先端技術 | 市場開拓 | 雇用創出 |
| ③ | 見えない力 | 中部産CO ₂ クレジット驚き | 感動 |

(ヒント)

中部地域の企業等が排出されるCO₂を削減したことにより生じた「中部産CO₂クレジット」を活用してカーボン・オフセットをすることで、自社の製品・サービスや会議・イベント等に「環境配慮」や「地域貢献」という価値を付加することができます。

詳しい解説はここにあります

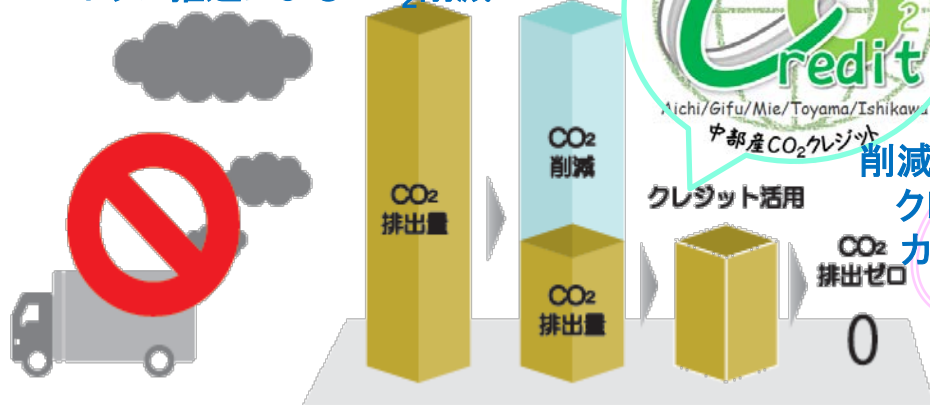
J-クレジットを活用して「環境配慮型企業」に！

御社の事業活動、製品・サービスをカーボン・オフセットしませんか？

例えば・・・

「CSR活動」に

商品運搬時のアイドリング
ストップ推進によるCO₂削減



「商品ブランディング」に



木質バイオマスの活用など
環境に配慮した栽培



地域で生まれたクレジットで
カーボン・オフセットして
「環境にやさしいサクラambo」
としてブランディング

SALLYLABEL株式会社「MODECO」

こんな事例も

“捨てられる素材に命を吹き込む”をテーマに廃材素材からバッグを作るブランド「MODECO(モデコ)」
回収した使用済みのフィッシング用ウェーダーや車のシートベルト、フロア素材等の廃材を活用して作ったトートバック。
環境価値として購入したクレジットを製品に付加して販売。

廃材の回収



フィッシング用ウェーダー・
シートベルト・フロア素材等

地元の鞆職人が生産



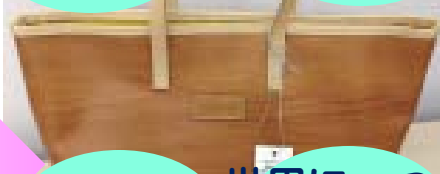
デザイン性の高い
鞆として販売



クレジット

エコへの
貢献

商品が
カッコ可愛い



機能が良い

世界に一つの
自分のもの

CO₂クレジットを活用して、会議・イベントをグレードアップしませんか？

⑤のクレジット制度に
環境モデル都市である御嵩町の取り組みが
登録されました

「クレジット制度」は、省エネルギー機器の導入や省エネルギーの取り組みによる、CO₂（二酸化炭素）などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として、国が認定する制度です。

平成22年度に成立した、資源循環法（資源循環法）（イリヤから高効率省エネ機器の導入によるCO₂削減）が、今年度、クレジットとして登録されました。この制度により削減されたクレジットは、低炭素のまちづくりをめざす環境モデル都市としての取り組み（カーボン・オフセットなど）に活用されます。

※この取り組みは、「国内クレジット制度」として登録されましたが、今年度は「省エネクレジット」として登録されたため、クレジットとして登録された取り組みは、国内クレジットとして登録された取り組みと見なされます。

排出量 約2t-CO₂
※広報誌やイベントチラシでPR



みえ環境フェア2014
(三重県地球温暖化防止
推進センター)

排出量 約6t-CO₂

※イベントチラシやHPでPR

カーボン・オフセットに
「中部産CO₂クレジット」を活用

- ・環境保全をテーマにしたイベント
- ・次の世代のためのイベント
- ・地域みんなで取り組むイベント

こんなイベントには

カーボン・オフセット
がお奨めです！ ※イベント開催に伴う排出量は規模に応

※イベント開催に伴う排出量は規模に応じて大きくなりますが、対象を絞ることで予算に応じたオフセットも可能です。

【第4回NAGOYA学生EXPO】2014年5月24・25日@名古屋テレビ塔周辺

イベントに伴う排出量を、イベント事務局の大学生及び出展予定の高校生が事前に把握し、地元産クレジットを購入し、カーボン・オフセットに挑戦！（算定量 2トン-CO₂）

こんな活用法も



STEP1 排出量の把握

イベントに伴う排出量を学生自らが把握・排出量を算出します！
(主催者の移動や、イベントでの電力、化石燃料の使用などが対象です)



STEP2 カーボン・オフセット

イベント開催に伴いどうしても発生する排出量をと同量のクレジットを取得・無効化します！



STEP3 来場者にPR

イベントがカーボン・オフセットされていることを来場者にPRします！

「カーボン・オフセット」の手順

①イベント等でのCO₂排出量の把握。(国からの委託事業者による支援を活用いただけます。)

②国から認定を受けているクレジットを購入し、イベント等で排出されるCO₂を無効化。

Q. カーボン・オフセットは大変ではないですか？

A. カーボン・オフセットにはいろいろなやり方があります。範囲や排出量の把握を工夫すれば、気軽に取り組めます。

Q. クレジット(カーボン・オフセット)って高額な費用がかかりますか？

A. 小口の場合は、1トン当たり1,000円～2,000円前後で購入できます。

Q. カーボン・オフセットしてどんな意味があるの？

A. オフセットに取り組むことで、国内の温室効果ガス削減活動を支援することになります！

「クレジットを活用したい」「カーボン・オフセットのことをもっと知りたい」……

お問い合わせはこちらまで

株式会社ウェストボックス

(担当:鈴木、小川)

TEL 052-265-5902

mail:info@wastebox.net

◆J-クレジット制度全般に関するお問合せ

中部経済産業局 エネルギー対策課

TEL 052-951-2775

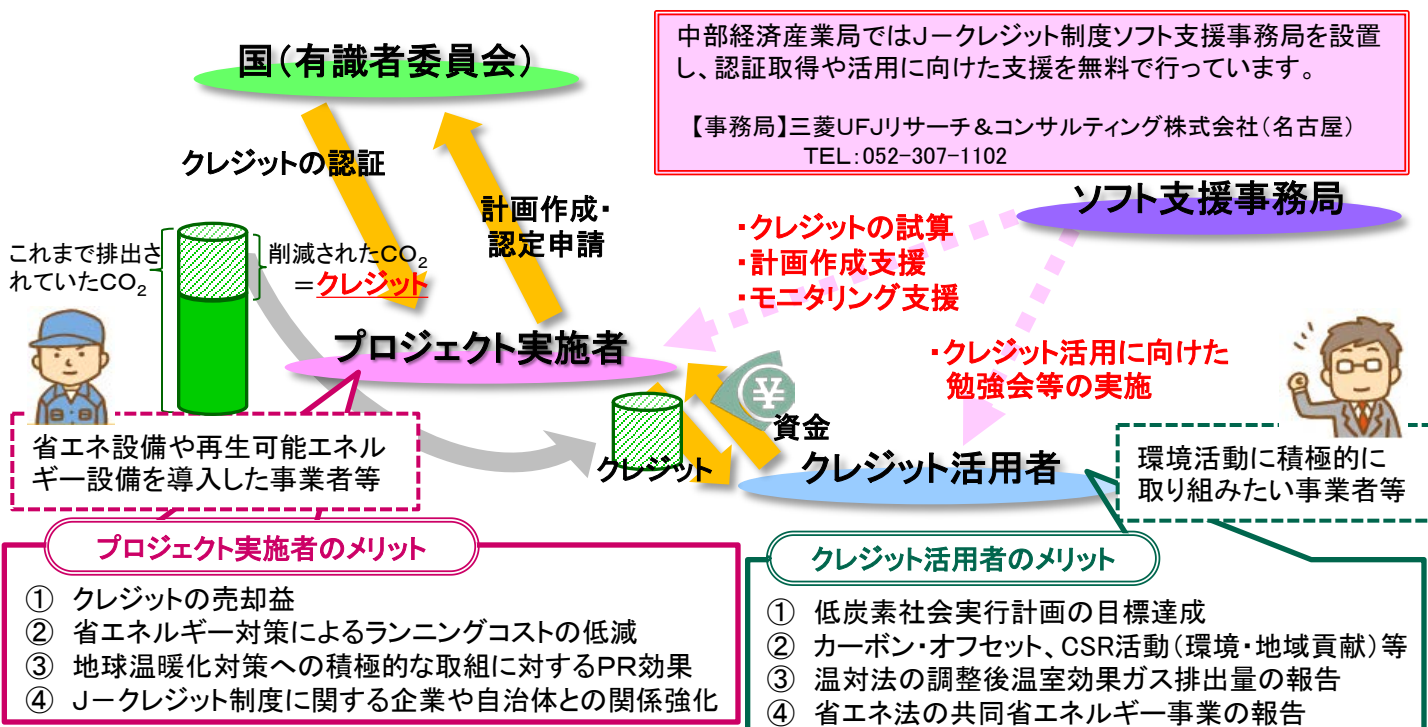
(J-クレジット ソフト支援実施機関)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社名古屋本部

ご存じですか？ J-クレジット制度

省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO₂の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂の吸収量を、クレジットとして国が認証する制度です。

認証されたクレジットは、購入することができ、低炭素社会実行計画の目標達成やカーボン・オフセットなど、さまざまな用途に活用できます。また、クレジット購入代金は、クレジット創出者に還元され、さらなるCO₂排出削減／吸収の取組や、地域活性化等に活かすことができます。



クレジットの「地産地消」を目指して

「中部産CO₂クレジット」の取組がはじまりました

- ✓ 特定の企業等からではなく、複数または企業の名前がわからない形でクレジットを購入したい。
- ✓ 中部地域のクレジットを購入した(環境に配慮した取組を行っている)ことが明確にできるような証(マークなど)が欲しい。

こうした声に応え、中部経済産業局では、「**中部産CO₂クレジット**」を創設し、中部地域のクレジットのさらなる利用促進を図っています。

詳しい情報はこちらでご覧いただけます。

中部産CO₂クレジットプラットフォーム

<http://www.chubu.meti.go.jp/d34j-credit/platform.html>



お問合せ先

経済産業省
中部経済産業局
Chubu Bureau of Economy, Trade and Industry

中部経済産業局 エネルギー対策課

〒460-8510 名古屋市中区三の丸2-5-2

TEL 052-951-2775 / FAX 052-951-9801 / E-mail chub-enetai@meti.go.jp